



**観察した生き物** イリガニ、ヨツハマゴニ、ホンヤドカリ、テナガホンヤドカリ、ケアシホンヤドカリ、モエビの仲間、クロヘリアメフラシ、エノメイシ、ウグイ、ギンボの仲間、ドロメ、カジカの仲間、ムラサキウニ、イマキヒトデ、エゾヒトデ、イリギンチャクの仲間、ゴカイの仲間、ヘラムシの仲間、コツブムシの仲間、ケハダヒザラガイ、ムラサキガイの仲間、カモガイ、タマキビガイ、イシダタミガイ、フクロムシなど

「わんぱく遊び隊！」は、今年で17年目！  
 2018年度は、12活動行います！年間チラシをみて、  
 たくさん参加してくださいね♪  
**申し込みは**、申し込み開始日の9:00より、先着順です。  
 メールアドレスを連絡いただいた皆様に、「申し込み開始」  
 や「各回詳細チラシ」などをメールでお知らせします。  
**スタッフについて**  
 動植物に詳しいスタッフが毎回指導に当たります。  
 その他、高校生が、ボランティアスタッフとして参加して  
 います。小4以上の参加者は、こどもスタッフもできます。

**「親子でおでかけ北海道 野あそびブック」より**

いつもの姿をそーっとチェック

**まずは観察してみよう**  
 まずはかんさつしてみよう

準備ができれば、最初はそーっと観察してみよう。人間が近づくと生き物は隠れてしまうが、じっとしていればまた姿を現す。エサを探ったり、追いかけっこをしたり、いつもの行動が見られるはずだ。また、スルメなどのエサを海底に置くと、カニやハセなどが出てくるぞ。使うエサはほんの少しにしよう。

箱メガネを使えば、さざ波があってもはっきり見えるよ。

海は楽しいけど、危険もいっぱい。安全な場所を選んで、かならず大人の人と行きましょう。